

# 令和2年度 学校経営方針

## 1. はじめに

小学校においては、本年度より新学習指導要領が全面実施となる。本校においても、昨年度までの移行期間中の研究による成果を活用して、スムーズな移行と充実した取り組みによる児童の実態を踏まえた質の高い教育をめざしたい。

昨今、世間では Society5.0 や第4次産業革命といった言葉が、未来社会を語るキーワードとなっている。このような状況を踏まえ、小学校学習指導要領では、新しい時代に必要となる育成すべき資質・能力を「学びに向かう力・人間性等の涵養」「生きて働く知識・技能の習得」「思考力・判断力・表現力等の育成」としている。この時代を生きる子ども達が「人間としての強み」である「新しいことを発想する力」「自分の考えを相手に伝える表現力」「役割を考え自発的に行動する力」「コミュニケーション能力」などを身に付け、子ども達自らが、自分の人生を切り拓き、生き抜いていく力を培っていくことが求められている。

今年度においても、本校では引き続き学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、子ども達に知・徳・体バランスのとれた「生きる力」を育む教育活動を展開していく。

## 2. 学校教育目標

### 「健康で よく考え 仲良く がんばりぬく子ども」の育成

#### ◇「めざす学校像」

- 子どもが生き生きと活動する安心安全な学校
- 保護者や地域とともに子どもを育む学校
- 教職員が互いに切磋琢磨し高め合う学校

#### ◇「めざす子ども像」

- 何事にも自分の考えや思いを持ち、  
物事に主体的・意欲的に取り組み、  
自分の考えや思いを表現できる子
- 「お・か・べ」…… ②もいやる ③んしゃする ④ストをつくす
  - ・相手の気持ちを考える優しく豊かな心の子
  - ・自分の弱さに負けない強くたくましい心の子

#### ◇「めざす教師像」

- 子どもの実態を的確に把握し、適切な指導ができる教師
- 主体的に問題を捉え、広い視野で解決できる教師
- 人間愛にあふれ、明るく前向きに職務を遂行できる教師

#### ◇四條畷西中学校区の「めざす子ども像」

- 夢に向かって自ら学ぶ子  
～ 育てよう3つの心 向上心・自尊心・自りつ心 ～

### 3. 学校経営の視点

#### (1) 学力向上を図る教育の推進

新学習指導要領に示された、従来の「何を学ぶか」という学習内容の見直しと併せて「どのように学ぶか」という学習の過程や、その結果「何ができるようになるか」ということを見据えた「学びの質」の向上をめざした指導方法の工夫・改善を行う。その際、本校児童の実態を的確に捉え、課題解消に向けた取り組み内容や方法を全教職員で共有し成果を求めることで、子ども達一人ひとりの「生きる力」の育成を図る。

#### (2) 人権教育や心の教育の充実

互いを認め合い様々な人権問題を解決し、人権尊重の社会づくりを進めるために、「生きる力」の礎とも言うべき、生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、美しいものや自然に感動する心等、豊かな人間性の育成をめざし、心の教育の充実を図る。

#### (3) 健康・安全で楽しい学校づくり

子どもたちにとって、健康・安全で楽しい学校づくりをめざし、健やかな体の育成（体力向上・食育の推進）や安全教育の計画的な遂行に努め、教育環境の充実を図る。また、「いじめ防止対策推進法」「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「子どもの貧困対策の推進に関する法律」などを受け、子どもたちが夢と希望を持ち、安心して生活することができる共生社会を実現すべく、様々な教育活動を展開していく。

#### (4) 家庭や地域との連携

「生きる力」の育成に向けては、家庭との連携を図り、子ども達の学習意欲が高まり、学習習慣が確立するように取り組むことが重要となる。また、学びに向かう生活基盤の確立は、子ども達にとって大きな力となる。子ども達一人ひとりの生活背景に配慮しながら、学校での学習活動に家庭からの協力を得て、共に子ども達を育てる視点で連携していく。また、学校がめざす方向やその過程を地域社会と共有し、協力を得ながら取り組みの充実・進展を図る。

#### (5) 組織的な学校運営と人材の育成

社会のあり方が多様化する中、教職員がチーム体制で取り組みを進めることは必要不可欠である。教職員の良好な人間関係と連携を大切にし、学年集団や指導部・研修部などを基盤に、全校体制で取り組みを推進する。

また、教職員一人ひとりの個性を生かしながら、専門性や資質・能力の向上、サービスの厳正に努め、互いに学び合う姿勢を持ち続けることを大切にする。

教師は子ども達にとって、最も身近で影響を与える教育環境の一つであるという認識に立ち、令和2年度本校の「めざす子ども像」【何事にも自分の考えや思いを持ち、物事に主体的・意欲的に取り組み、自分の考えや思いを表現できる子】の実現に向け、効果的な指導方法の模索や実践など、意欲的な教育活動の展開に努め、子ども達が安心して生き生きと活動し、日々成長することができる学校(教育環境)の実現に向け努力を続けていきたい。